

2023年度 春日エリア合同クラス連絡会にて

取り上げられた主な議題とその回答

春日地区クラス代表者会議

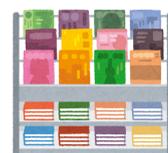
○学生生活アンケートから

対面授業が再開し駐輪場の利用が増加している中、放置自転車や本学利用者の自転車などの対応はどのようにしているのか
↓
現状以上の対応は難しい。比較的空いている内側の駐輪場を利用して欲しい(支援室)



春日エリアの自販機は現金のみ対応の物が多いが、キャッシュレス決済に対応できないか
↓
業者の更新の際に、キャッシュレス対応を要件として入れることを検討する(支援室)

営業休止した春日書籍部の再開を望む声が一定数ある。再開できないか
↓
採算が見合わないので再開は難しい。利用の見込みはどの程度なのか(支援室)
↓
追加調査を行い、具体的な利用見込みを明らかにする。(春日クラ代)



オフィススマートショップで冷蔵品を販売して欲しいとの意見や、
店舗内が照明センサーの範囲外で利用中に照明が消えてしまうとの意見がある。
↓
電気代負担の関係で保冷库の設置は難しい。センサーライトは施設部に要望を提出しているが、未だ対応されていない。
つなぎとして簡易のライトを設置することも検討する(支援室)



○知識情報・図書館学類開設授業についてのアンケートから



1年次の情報リテラシーにて、クラスによって評価や内容が異なるという問題について
↓
担当者に相談する。授業内容は担当者の裁量に委ねられるので難しい部分もある。
学類開設の授業についてはクラス間で差が出ないようにしていく。(教育課程G)



特に公民の教職課程と司書資格取得の両立が難しいという問題について
↓
教職との両立は長年の問題。特に公民が難しい。来年以降改善を図っていく。(教育課程G)



○情報メディア創成学類開設授業についてのアンケートから



春ABモジュールに科目が集中し、Cモジュールに授業がほとんどないという状態について、
昨年度のクラス連絡会にて2024年度より移動を進めるとのことだったが、進捗はどうか
↓
これから24年度の編成が始まるので、カリキュラム委員会で検討する(カリキュラム委員)



アンケートへのご協力ありがとうございました！

2023年度 春日エリア合同クラス連絡会

議事録(公開用)

2023年7月26日

概要	2
開会	3
議題1: 学生生活アンケート	3
a. 放置自転車について	3
b. 自動販売機のキャッシュレス対応について	4
c. 春日書籍部の再開について	4
d. オフィススマートショップの冷蔵品販売・照明センサーについて	5
議題2: 知識情報・図書館学類開設授業についてのアンケート	5
a. 1年次の情報リテラシーについて	5
b. 教職課程と司書科目の両立について	6
議題3: 情報メディア創成学類開設授業についてのアンケート	6
春ABの科目のCモジュールへの分散について	6
質問・意見等	7
a. 春日新歓についての報告	7
b. 情報メディア創成学類のクラ代について	7
c. Teams、資料のペーパーレス化について	7
閉会	8

概要

開催日時

2023年7月26日 18時30分～19時40分

開催場所

7B310

参加者:

知識情報・図書館学類

議長, 総務・生活局, 知識教育局 計6名

情報メディア創成学類

議長, 創成教育局 計2名

教職員

知識情報・図書館学類

学類長, 他4名

情報メディア創成学類

学類長, 他4名

図書館情報エリア支援室

学生支援担当

全体進行

知識議長

開会

知識議長:お集まりいただき感謝する。

議事録の記録とレコーディングをさせていただく。

簡略版議事録はHP公開を予定している。

進行は代表して知識議長が行う。

(学生側自己紹介)

議題1: 学生生活アンケート

総務:[別紙資料1]学生生活のアンケートについての報告から。

後に、アンケート結果から4点を議題として取り上げる。

3ページから結果の説明。対面授業のため春日エリアの利用者は増加傾向にある。4ページ、自習室について。5ページ、放置自転車について。1点目の議題である。対面授業再開のため自転車が増加しており、本学の生徒が自転車置き場として使っていることをどう認識しているか。6ページ、2点目の議題、春日エリアの自販機は他エリアと違いキャッシュレス対応していない。オフィススマートショップはキャッシュレスのみで自販機は現金のみという状態であり対応を望む。3点目、書籍部の再開について。感染症流行禍で春日エリアの書籍部が営業を停止したが、対面授業が再開したことで書籍部の再開を望む声も多い。再開の要望を出すことはできないか。9ページ、4点目の議題。オフィススマートショップの冷蔵品販売、センサーライトが消えてしまうという問題について。

別紙資料1について意見・質問はあるか。

以上で結果報告を終わる。

a. 放置自転車について

教員:リサイクルとして学生部に対応してもらうことはできるか?

学生支援:随時検討のうえ、現在タグ付けや撤去を進めている。

体育館裏での対処が遅れているのは学生生活課でも認識している。

また、平成29年の調査で、他学類の学生の自転車が多くのことは認識している。

教員:(自転車を放置した者に対して)お金を取れないのか。

学生支援: 駐輪場所までは指定できなく、(エリア利用者以外にも)止める権利はあるかもしれないため難しい

教 員: 放置の定義は

学生支援: 明らかに使われていないものに対して放置タグ付けを行なっている。

知識議長: 現状以上の対応は難しいのか。

学生支援: そういうことになる。空いている中の駐輪場を使用してもらいたい。

b. 自動販売機のキャッシュレス対応について

知識議長: 自販機についてはどうか。

教 員: 情報メディアユニオン2階の自動販売機はキャッシュレスが使用できるが、違いは

学生支援: 支援室としての対応は、今後更新の際に業者に要望していくことになる。

更新の際の仕様書にキャッシュレス対応を要件として入れることはできる。

c. 春日書籍部の再開について

知識議長: 春日書籍部の再開については

学生支援: 人件費に採算が見合わないので、再開の検討や代わりの店舗が入る予定はない。

教 員: 第3エリアは再開をあきらめ別の用途にしたので、春日も別のスペースにするこ
とができるのではないか。

知識学生: 学習などのラウンジもありがたい。

教 員: 棚をなくせば広いスペースになる。

教 員: 利用の見込みはどの程度あるのか。

知識議長: 追加調査をしないとわからない。

教 員: 丸善に希望を持たせるような具体的な数字を出すと良い。

知識・創成でどれくらいの教科書を使っているのかという情報など

知識議長: この点については追加調査を行う。

d. オフィススマートショップの冷蔵品販売・照明センサーについて

知識議長: 最後にオフィススマートショップについては

学生支援:カスミのスタイルとして、電気代を施設側がもつということになっている

双方が負担できない以上、冷蔵販売は難しい。

センサーライトは要望を出したがまだおりていない。

Amazonなどで簡易のライトを購入して設置することも検討する。

学生支援:他の話題だが、自由記述にある教室が暑いという意見について。

エアコンの点検や清掃を事務方に依頼する。

議題2:知識情報・図書館学類開設授業についてのアンケート

知識議長 :次に知識教育局から

知識教育 :授業アンケートの結果について、1年は53人が回答、おもしろいなど好意的な声が多い。2年は18人が回答、好意的だがテストの日のみ出席が増える現象がみられたり、授業にまとまりがないという声もある。どちらも満足度はある程度高い。

a. 1年次の情報リテラシーについて

知識教育 :1年生対象の情報リテラシーについてクラスによって評価や内容が異なるという問題について

知識教員A:教育課程担当

要望は理解できる。担当者に相談する。

授業内容の決定は担当者の裁量にゆだねられるので難しい部分もある。

どこまで改善できるかは分からないのであまり期待せずにいてもらいたい。

学類開設の授業についてはクラスで差が出ないようにしていく。

b. 教職課程と司書科目の両立について

知識教育 :教職課程(公民)と司書資格の同時取得が難しいという問題

知識教員A:教職との両立は長年の問題で、特に公民は難しい。

時間割について努力はしているがなかなか難しい。

来年以降の改善を図っていく。

公民は他学類の授業もあるので難しいが、できるかぎり対応する。

議題3:情報メディア創成学類開設授業についてのアンケート

知識議長 :最後に創成教育局からの報告。

創成議長 :創成教育の授業アンケートの結果報告。概観としては良い結果だった。

[別紙資料4]は1年生対象。履修した各授業の5段階評価。アンケートで自由記述を設けなかった。また、春C科目の回答数が少ないので参考程度に見ていただきたい。[別紙資料5]は2年生対象。同様に5段階評価、自由記述あり。自由記述については難易度等に関する意見が多かった。特にプログラミングのレポートに関するものについて多く意見が集まった。反転授業について見直してほしいという意見が多かった。オンラインから対面になったことについての否定的意見は特に無かった。

春ABの科目のCモジュールへの分散について

創成議長 :昨年春の議題、2年次春ABへの科目集中があったので春Cへの移動を進めると
いう話が2024年からということだが進捗はどうか

創成教員A:カリキュラム委員

これから2024年度の編成が始まるので、カリキュラム委員会の委員長に連絡
しておく

創成教員B:春A終了の科目は少ないが、アンケートの回答はあったのか。

創成議長 :ある程度はあった。

質問・意見等

知識議長:他全体を通しての意見は

a. 春日新歓についての報告

知識教員：新歓について例年報告があったが今年はどうか。

知識議長：失念していた

新歓担当：新歓を担当したのは知識2名、創成1名の計3名。

新歓祭特別委員会の企画で宿舎入居の手伝いを行なった。

また学類としては、例年通りクラス別オリエンテーションでのクラ代紹介とともに、履修登録会とキャンパスツアーを行った。

履修登録会について、新入生が入ってすぐ履修登録をしなければならず大変なので相談する会を開いた。のべ80人近くの多くの人に参加してもらうことができた。3年次編入生の参加者もいたが、質問に答えられない点は課題であった。

キャンパスツアーについて、ルートは春日エリアから図書館や第3エリアまで。今年是对面授業がツアー前であったためか参加者が減った。来年は実施時期や実施自体の検討が必要だと考える。

知識議長：新歓については議事録に内容を加える予定。

b. 情報メディア創成学類のクラ代について

創成学類長：創成のクラ代は機能しているのか。

創成議長：毎週のミーティング参加人数が少ない。

仕事が少ないので少人数でも回っている。

創成学類長：全代会には誰が参加しているのか。

創成議長：3年生1人、1年生2人が参加している。

c. Teams、資料のペーパーレス化について

総務：昨年はクラ代と教員のTeamがあったが今年1年生が追加されていない。今年はどうのように運用するのか

学生支援：前知識学類長が担当だったので止まっている。

知識学類長：希望があれば、追加する。

知識議長：去年あったので今年もあった方がよいのかなと。

知識学類長：あった方が良ければ追加する。

創成教員：創成も含めてTeamsで、それとペーパーレスの観点も考えて、運用はどのよう

になっているのか。学類長が(管理権を)握っている必要があるのか。
知識学類長:特にその必要はない。去年の様子からして必要なのか。必要ならやる。
知識議長 :Teams、ペーパーレス化について今後検討する。

閉会

知識議長:以上で閉会

秋は学習面を中心に各学類ごとに行う。

以上